



平成30年4月分 大分税関支署管内貿易概況

平成30年6月8日
門司税関 大分税関支署

県全体の貿易額

輸出額は668.1億円、前年同月比12.2%増、2か月連続のプラス

映像機器、事務用機器、銅及び同合金などが増加

有機化合物などが減少

輸入額は1,086.9億円、前年同月比7.4%増、3か月連続のプラス

原油及び粗油、液化天然ガスなどが増加

揮発油、銅鉱などが減少

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	5,071	63.8	7.6	鉄鉱石	12,809	73.5	11.8
鉄鋼	21,028	100.3	31.5	銅鉱	19,317	79.4	17.8
銅及び同合金	8,533	143.5	12.8	石炭	17,432	97.0	16.0
事務用機器	11,727	149.7	17.6	原油及び粗油	34,310	258.3	31.6
映像機器	8,887	257.6	13.3	揮発油	1,926	22.8	1.8
船舶類	4,958	106.6	7.4	液化天然ガス	13,071	162.1	12.0

港（通関官署）別の状況（詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

大 分）輸出は601.2億円、前年同月比11.7%増。映像機器、事務用機器、銅及び同合金などが増加
輸入は1,079.2億円、前年同月比7.2%増。原油及び粗油、液化天然ガス、液化石油ガスなどが増加

佐 伯）輸出は11.3億円、前年同月比45.5%減。船舶類、木材が減少
輸入は3.2億円、前年同月比34.5%増。植物性油かすが増加

津久見）輸出は55.5億円、前年同月比52.4%増。船舶類、石灰石が増加
輸入は4.5億円、前年同月比53.0%増。石炭、アルコール飲料が増加

大分
空港）輸出入実績なし

港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

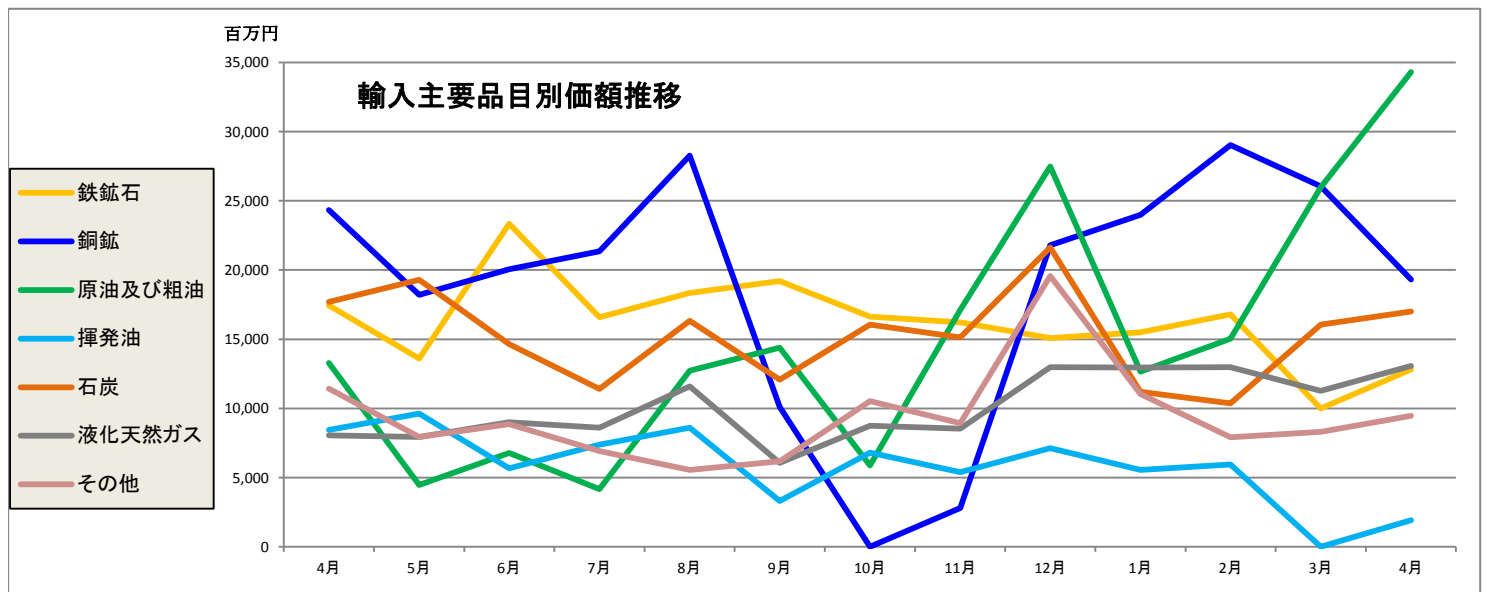
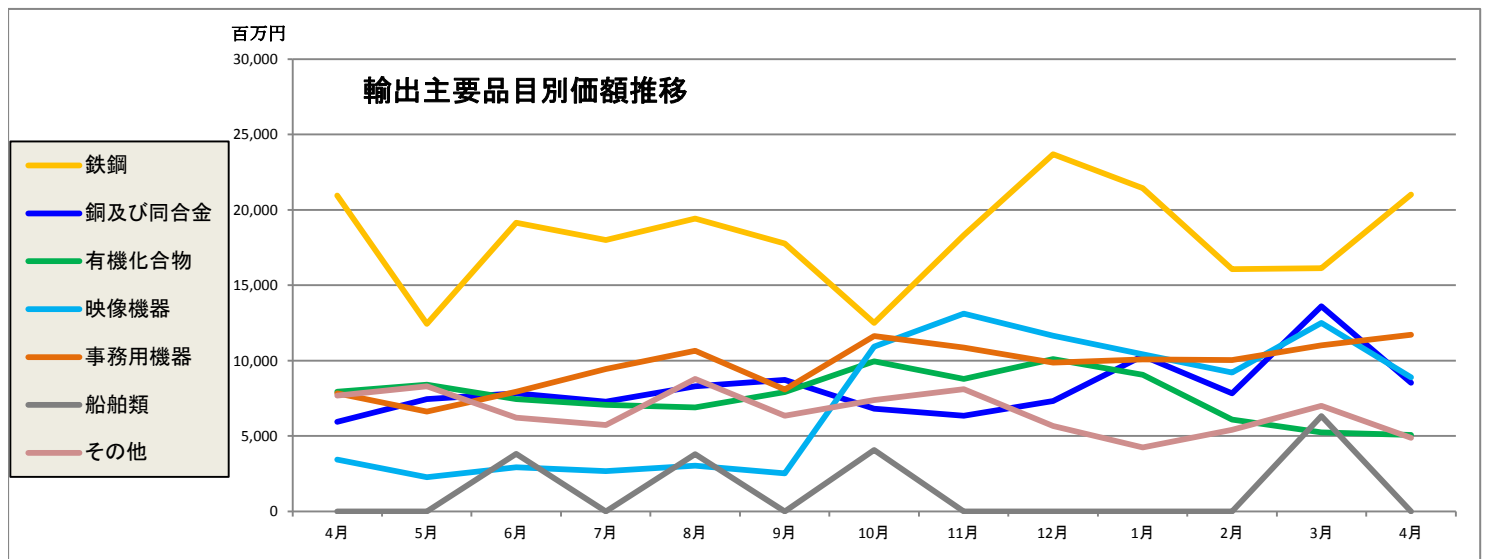
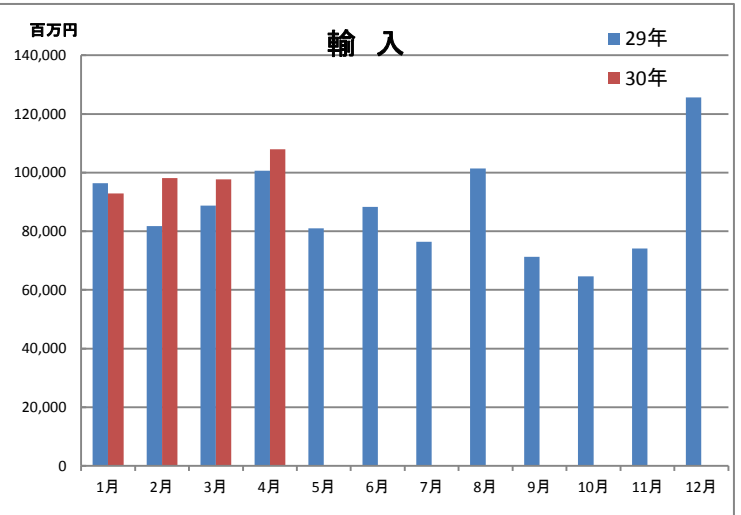
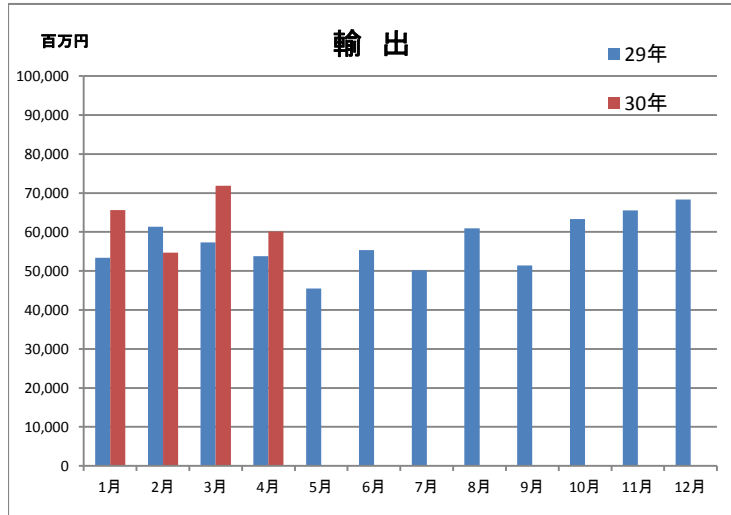
区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	60,124	111.7	2か月連続のプラス		107,917	107.2	3か月連続のプラス		入超	47,793
佐 伯(佐 伯)	1,128	54.5	2か月連続のマイナス		318	134.5	4か月連続のプラス		出超	811
津久見(津久見)	5,553	152.4	3か月ぶりのプラス		451	153.0	2か月連続のプラス		出超	5,102
大分空港(大分空港)	-	全減	2か月ぶりのマイナス		-	-			-	-
大 分 県	66,806	112.2	2か月連続のプラス		108,685	107.4	3か月連続のプラス		入超	41,879

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課
シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>